

ごあいさつ

会長 原 あんず



新年明けましておめでとうございます。

今年も新移住者協会をしっかり盛り上げていこうと思います。

みなさんの温かいサポートをよろしくお願いいたします。

目標は、世代を超えて繋がる日系社会作り！

新移住者協会の事理会は、今期より若手新理事がぐっと増え、年齢層がかなり幅広くなっています。名誉理事の方を含めれば、30代から70代まで幅広い年齢層で繋がっています。

昔話に花が咲き、将来の展望について話し合うことが、幅広い世代間で行われると、言い合いや争いごとを回避し、和みを生みます。

こういった中で世代交代ということがゆっくりと行われていき、序所に過去、現在、未来へと進みます。もちろん、その変化に対して常に賛成ばかりではないことも覚悟しています。こういったことも含めて、これは移住者協会が世代交代をしながら、次世代へバトンをつないでいくためのプロセスではないでしょうか？

それともう一つ皆さんに報告があります。今期より NJCA 会長として JCCC の理事に就任いたしました。これからの日系社会のために、NJCA としては何ができるのか、何をすべきかを探るよい機会であり、NJCA の会長という立場と役割がどんな架け橋になれるのか、大変興味深い思いで真剣に取り組んでおります。

世代交代と言われ続けて数年ですが、私は今のこの混ざり合った理事会が本来の新移住者協会のあり方だと確信しています。

新移住者の年齢幅は広く、その芯となる新移住者協会はまさに今の理事会が代表しているように思えます。

今年も新移住者協会の過去と今と未来のために頑張りますので、どうか会員の皆様もどんどん関わっていただけますよう、ご協力よろしくお願いいたします。

それでは、1月26日(日)のお正月会で皆様にお会いできるのを楽しみにしています。

新しい年にむけて

中山あつ子

木々が葉を落とし寒々とした景色が変わると、この1年が終わりを告げているを感じる。そして「早いなあ」とつぶやくようになる。年を重ねるとそのつぶやきは多くなってくるように思う。

ある本に、「自分の人生の最終点(と思える所)から今を考えれば、これからの自分の生き方が見えてくる…」とあったが、この年齢になって「なるほど」という思いになる。

そして、新しい年になるとなぜか新鮮な気持ちになり「今年はどうなるだろう・・・」とつい思ってしまうが、1日の積み重ねであるのだから、今日がスタートしたら思いのままに流れのままに今日を終えればよいと思ったりする。何もせずにダラダラと過ごす日があっても良いではないか。

それは、明日の忙しい日の原動力にだってなるしそれが必要な大事な日だと思う。

私は色々な所から言葉を拾うのが好きで、時々ノートに書き留めている。今日も素敵な言葉と出会った。新しい年にこの言葉を掲げようと思う。何度も読み返すと味の出る言葉である。

実力の差は努力の差
実績の差は責任感の差
人格の差は苦勞の差
判断力の差は情報の差

真剣だと知恵が出る
中途半端だと愚痴が出る
いい加減だと言いつばかり

本気でするから大抵のことができる
本気でするから何でも面白い
本気でしているから誰かが助けてくれる

今年も皆様にとって良い年でありますように。



認知症キャラバンメイト養成研修講座に参加して



澤原こずえ

10月21日(月)在トロント日本国総領事館にて、JSS 主催による認知症キャラバンメイト養成研修講座が開催され、9:30am ~ 16:30pmと一日掛かりの講座でしたが50名余りの参加者が熱心に講座を受けておられましたのに、私も参加して来ました。

まずは、JSS 傳法氏よりキャラバンの意図することについての説明。「認知症を知り地域を作る」「認知症を理解し、認知症の人や家族を温かく見守り支援する認知症サポーターを増やし、認知症になっても安心して暮らせるコミュニティをつくる。」

つづいて、在カナダ日本国大使館医務官の仲本先生より認知症とはどういう病気なのか、認知症の人や介護をしている人をどのように支援したらよいかを理解するための説明がありました。

認知症とは、色々な原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったために様々な障害が起こり、生活するうえで支障が出てくる状態を指しています。4大認知症としては、アルツハイマー病、脳血管性認知症、レビー小体型認知症、前頭側頭型認知症があげられます。いずれも、早い段階で気づく事ができれば、予防が可能であったり、進行を遅らせたりする事ができるそうです。

また、認知症の人との対応の心得3箇条は

- ① 驚かせない。
- ② 急がせない。
- ③ 自尊心を傷つけない。

更に7つのポイント

- ① まず見守る。
- ② 余裕を持って対応。
- ③ 声をかける時は一人で。
- ④ 後ろから声をかけない。
- ⑤ 目線を合わせ優しい口調で。
- ⑥ 穏やかではっきりした話し方で。
- ⑦ 相手の言葉に耳を傾けゆっくり対応(聞き上手)。



引き続き、ニューヨーク州立ブロンクス精神医療センターの小林先生より 認知症サポーターの出来る事の話があり、ニューヨークの状況、その他の地での状況が報告され、また折り紙等を使った指先と脳の体操(リハビリ折り紙)の指導もありました。そして、グループワークに入り自分たちで出来るサポートについて考える作業を行いました。

介護者の心と体を癒す必要にも触れ、一人で抱え込んだり、頑張り過ぎないようにとの助言もあり、介護一色でなく自分の楽しみもあって良いとのことでした。

認知症の症状として 新しく習ったものから忘れていくという事があり、たとえ現在はこの地に馴染んでいても、言語も最後には母国語、味覚も子供の頃の味に帰るとい事が挙げられていましたが、これは日本を離れているこの身にとってはかなり切実に感じる事でした。また自分が認知症であることを認識する事は難しいので

はないかということ、周りに気を付けてくれる人がいるのかどうか、あれこれ考え深くさせられた講座でした。自分のような者でもそうですから 皆さんが不安に思われ、実際に困った状態にならないよう、移住者どうしのネットワークの中でお手伝いが適えばと思いました。

[相談窓口の紹介]として下記を挙げられています。

(1) 日本語で相談出来る機関

* ジャパニーズ・ソーシャル・サービス


 www.jss.ca  416-385-9200

* モミジヘルスケア協会

 momiji.on.ca  416-261-6683

* カナダ邦人医療ネットワーク(JAMSNET CANADA)

 jamsnet.org  1-613-241-8541

 koichi.nakamoto@mofa.go.jp

(2) カナダ情報

● オンタリオ州高齢化問題

 www.seniors.gov.on.ca/en/index.php

● アルツハイマー協会


 www.alzheimer.ca/


● コミュニティーケア・アクセスセンター

 www.ccac.ont.ca

● トレーニングプログラム(Mount Sinai Hospital)

The Cyril & Dorothy, Joel & Jill Reitman Centre for Alzheimer's Support and Training

 <http://www.mountsinai.on.ca/care/reitman/alzheimer-support#sthash.742ICbmG.dpuf>

 416-586-4800 ext.5192

天皇陛下80歳の誕生日祝賀会 日系文化会館で盛大に開催



記事転載

天皇陛下は12月23日に80歳の誕生日を迎えられたが、それに先駆け、トロントでの誕生日祝賀会が11月22日夜、日系文化会館(JC CC)小林ホールで開かれた。

会場入り口で、主催者の山本栄二トロント総領事夫妻が出席者一人ひとりに歓迎の挨拶。祝賀会では、日本とカナダ両国の国歌をトロント在住のオペラ・ソプラノ歌手、柳田孝子さんが澄んだ声で斉唱した。

山本総領事のスピーチのあと、キャサリン・ウィン・オンタリオ州首相のメッセージが代読され、地元選出のカー・マイケル連邦議員、デービッド・ジマー州政府先住民担当大臣、JCCCのゲーリー・川口理事長らが祝辞を述べた。

会場ではジェラード・ユンさんの尺八演奏に続いて、前日トロントのグレンゴールドスタジオでのコンサートに出演した「竹弦囃子グループ」の演奏が行われた。途中、鏡割りなども行われ、出席者たちは日本食を味わいながらお祝いのひとときを楽しんでいた。総領事館によると、出席者数は約500名だった。



なでしこデー、大盛況にて終了～
10月27日



行ってきました、なでしこデー。
初の試みで関係者の皆様大変な努力をされているようでした。
内容はスゴイよさそうだったので個人的に楽しみにはしていましたが、楽しみ～というのんきなことを言っているのは部外者だけのようで・・・関係者の皆様大変ご苦勞様でした。

その甲斐あって、とっても大盛況で素敵な日となりましたね!!!



私はブースを出していたため、マーケットプレイスであるこちらの部屋にしか居れませんでした。最初からどーんと人が入り、セミナーなどの合間にどどと人が流れ込み、とっても盛り上がっていました。



いつもは静かめな布ナブも、今日は女性だけの日ならではのあります、いつも人がいて皆さん興味深くお話を聞いてくださっていました。

今回はいつものブース出店する時よりも規模の小さいイベントな分参加者が少ないという事で、ホントたかをくくっていたのですが、何しろ女性だけ、しかも子供も旦那も居ないという煩わしさから完全に解放された女性達というのは・・・なんでしょう、すごいパワー炸裂って感じだったのでしょか。



なんかいつもと皆さん違いました。なんだか購買意欲もすごかったです(爆)
女性っていうのは・・・恐ろしいもんですねえ。

布ナブも新しく改良♪という事で、今までのストックを半額にしてみました。

そしたらもう、皆さんの食らいつきが素晴らしく、びっくりしちゃいました(笑)

なーんだ、こんなに興味がある人たくさんいたんじゃない♪と、素直にうれしかったです。



ひだまりジェーン担当しているめぐさん、じゅんさん、薬膳でおなじみのゆきさん。
めぐさんたちのブースはうちらと背中合わせでした。
ゆきさんの体質チェックも大忙しのようにでした。

私もちょっと見てもらいましたが、うむむと納得の診断結果でした。

クコの実、クコの実……食べないとっ。

ラッフルの商品として布ナブを提供したのですが、一体どなたに当たったのかなあ～。

私もじゅんさんも、買ったラッフルがしっかり当たってやったー!

結構良いものがずらりと並んでいるラッフルでした。



体験ブースでは、ネイルやメイク、マッサージなどでこちらも大盛況でしたよ。

あーあ、私もお店を放り投げて、かたっぱしから体験したかった・・・(涙)

これ全部無料ってーのは、そりゃ混みますわあ。



入場料も無料になったし、今回の皆さん、スゴイラッキーでしたね。

また、来年開催されることを祈っています。

女性のパワーがみなぎる素敵な一日をありがとうございました～。

筆者：梶原紫織

ひだまりクラブは、トロント在住の女性の自分磨きの場や日々の生活に役立つ情報発信の場、また子育て中のママさんの出会いや交流の場などを提供しているサークルです。

ひだまりクラブ

hidamaritoronto@live.jp

http://eeeagency.com/hidamariclub/

Sweet Memories写真館




ご家族の大切な思い出の一場面を
“和”の形で残されませんか?

初節句、ご七五三、ご婚約や結婚記念日など
各種記念写真撮影

完全予約制

撮影場所：池端ナーサリースクール
(日系文化会館内)
6 Garamond Court Don Mills
(Don Mills × Eglinton)

池端友佳理
ご予約
sweetmemories.toronto@gmail.com
www.sweetmemoriesphoto.ca

ゴルフができる喜び



森島晴美

皆様、新年明けましておめでとうございます。

昨年11月より、トロント新移住者協会ゴルフクラブの浜場明仁氏、三枝与一氏より、代表理事を引き継がせていただきました森島晴美と申します。どうぞよろしく願いいたします。

ゴルフクラブの代表などと聞くと、プロ並みにゴルフが上手い人を想像されるかと思うのですが、私の場合は、残念ながらゴルフは上手ではありません。もちろん、努力しているのですが、なかなか結果が出てくれません。今回は、そんな私のゴルフへの思いをお話したいと思います。ゴルフをされない方も「私もちょっとやってみようかな。」と書いていただけましたら幸いです。

私がゴルフを始めたのは、カナダに来てから4年ほど経ち、日々の生活がある程度落ち着いた2008年の早春のことでした。運動不足を感じていたので、ほんの思いつきで練習場に行き、ゴルフクラブを借りて、とにかくボールを打ってみました。1時間ほど続けましたが、まともにボールに当たることはなく、何度も地面を叩いてしまったので、その日の夜は、腱鞘炎の様に指がジンジン痛み、眠れないほどでした。そして、「ゴルフは全く私には向いていない。」と確信したのですが、どうにも上手く打てないことが悔しくて、また練習場に行っては同じ事を繰り返し、当時は自分の余りのダメさ加減に帰りのクルマの中で涙したことも数知れません。その時に何故やめなかったのでしょうか。きっと悔しいと同時に、ゴルフの魅力に取り憑かれたのだと思います。ゴルフレッスンを取ったり、練習やショートコースでのラウンドを重ねるうちに、時々、自分でもビックリするようないい当たりが出るようになってきました。そんな時は、今までの苦勞はどこへやら、特にそれがラウンド中であれば、自分の打ったボールが青空の中に高く遠くへ飛んでいくのは、例えようもない快感です。他にどんなミスショットをしても、その会心の一打が、次への大きな励みになります。

その後、スコアの方は相変わらずでしたが、上達のためにも、定期的にゴルフをやっていききたい、ゴルフ仲間が欲しいと思い、2011年の6月度のトーナメントから、NJCA ゴルフクラブに参加させていただきました。初参加の時は、知っている人もおらず、自分が場違いなのではないかと、かなり緊張しましたが、回を追うごとに、気心も知れ、またゴルフクラブの私以外のメンバーの方々は、皆さんゴルフの上級者なので、いつも助けていただいて、何とかやってこられました。一度ラウンドのためにゴルフコースに出ると、そこには、太陽(光)、風、雨、雲、木々、ぬかるみ、坂(傾斜)、鳥の声、などなど自然が作り出した毎回毎回違う条件の中でプレイすることになります。それがゴルフを更に難しく、でも難しいからこそ、チャレンジし甲斐のあるものになっているのだと思います。

私自身は、子供の頃から余り運動が得意ではなく、中学生の時に発症したバセドウ病のため、中学時代の後半と高校時代の前半、体育の授業は見学している様なひ弱な子供でした。その後も、バセドウに加え、自律神経失調症や低血圧に悩まされたのですが、カナダに来て、バセドウ病の治療を終え、ゴルフを始め、すっかり健康になりました。今ではゴルフ上達のために柔軟性とバランス感覚を強化しようとヨガに行き、心肺機能向上のためにZumbaに通い、筋力アップのためにジムで筋トレに励むまでになりました。18ホール、その長い距離をボールを打って追いかけながら、自然の中を歩く、それは私にとって、本当に健康であることを実感し、ゴルフができることに感謝が溢れる時間でもあるのです。

ゴルフなら、ジュニアから年配の方まで幅広い年齢層の方が楽しめるスポーツなので、親子で、ご夫婦で、ご兄弟などと一緒に、家族とのゴルフはまた格別です。されたことのない方にとって、ゴルフは多少敷居の高い感じのするスポーツなのですが、カナダには気軽に行けるゴルフコースもたくさんありますので、是非一度、試しにボールを打ってみてはいかがですか？私の様にハマってしまうかも知れませんよ。

32年前のお正月

森貞一弘



もうあれから32年になる。当時、急激なオイルブームだったカルガリー技術所に通信機器のエンジニアと呼ばれていたが、騙されたような気がした。「日本料理のレストランは沢山あるから食べ物で苦勞することは無いだろう」と言われた

が実際には3番街にある中華街のことで、かろじて和食らしいレストランは2軒有っただけ…「そんなに寒くは無い、心配するな」と言われたが、ホテルの窓から外を見ると、5月中旬だというのに雪がチラチラ。涙が出た。

将軍というドラマが流行っていたこともあってか、事務所内では珍しい日本人の僕をすごく良く歓迎し、もてなしてくれていた。住居を探してくれて、週末などよく同僚が家に招いてくれた。

でも、当時は日本への直通電話も無い時代で、電話局のオペレータを介して、回線が繋がると呼び出しベルが鳴り「Go ahead」と言われるまで10分ほど待たなければいけなかった。もちろんインターネットとかEメールなんて無かった。

退屈、暇、孤独…「もう限界だ。日本に帰るぞ!」と思ってもお金が無かった…ところが、銀行で「日本が恋しいから帰りたい」と告げると、「Have a nice trip」とあっさりと千ドル札(ちなみに紫色だった)を1枚、手渡された。(しかも誓約書にサインさえ要求されなかった)「いい国だね、ここは…」と機嫌良くなって結局、戻ってきた。

たまに無理して行く和食レストランで日加タイムスという新聞があり、お知らせコーナーにお正月パーティとかいうのが出ていた。入場料を払った記憶が無いので、ポットラック形式だったのだろうか？極寒のアルバータ州の冬、それでも遠路、遙々、200kmほど南部にあるレスブリッジあたり(広大な日系人の農園がある)からも沢山、公民館みたいな会場に来ていた。

「う〜ん、ちょっと本物の正月とは違うな…しかも、もう2月だよ、正月はとっくに過ぎてるし…」と思ったが、その謎はすぐに解けた。食事後、テレビが設置され、日本から送られてきたビデオテープに収録されていた紅白歌合戦を皆が静かに小さな画面に見入っていた。

「なんという心温まる光景なんだろう。こんな不便な所でも、皆、一生懸命に生きている。そんなに大したことでなくても、ほんの小さな心遣いから幸せを感じることが出来る…とても良い正月だ。」と実感した。僕にも何かできることはないか?ということで、その年の春から、金曜日の夜、日本語学校でゴン太な6年生の担任になった。

コミュニティの恩

チャオ
アム口を育てる会代表 趙 理恵子



「子をもって知る親の恩」と言いますが、私は子供を持ってみてコミュニティのありがたみを意識するようになりました。

随分前の話になりますが、JCCC で狂言の公演がありました。私は息子と日本のことはほとんど知らない主人と連れ三人で鑑賞しました。日本にはこういう伝統的な芸能があるのだということを知っておいてくれるだけでいいという思いで二人を誘ったのです。

当日、狂言についての興味深い説明の後、狂言が始まりました。私は「二人にわかるかな〜?」と心配していたのですが、しばらくすると息子が笑い出したのです。演者のしぐさというより、台詞のユーモアに笑っているのです。この時、私は我が子が日本人に育っていることを驚きをもって確信しました。聞きなれない文体の日本語を、聞きなれない節をつけて語られているにもかかわらず、思わず笑いが漏れてしまうほどユーモアを感じ取れたということが、彼が日本人独特の感覚を持っている証のように思えたのです。

外国語として日本語を流暢に操るとか、日本人でさえ知らないようなディープな知識を持っているオタクになるとか…そういうのとは違う、日本の空気をノホホンと吸って育った人ならだれでも持っているような日本感覚が育っているのではないかと思えた瞬間でした。言葉を替えると、日本文化の色々な部分と息子が緩やかにではありますがリンクしているように思えました。

日本人の血を引いている息子ではあっても、カナダで特に何もせずに普通に育ってしまえば、まず日本人感覚は育たないだろうと推測します。日本語もよくわからないだろうし、日本文化も彼にとって異文化の一つにしかなりえないでしょう。日本語を学ばせたり、日本のテレビ番組を見せたり、かなり意図的に刺激を与えないと、日本好きにすることもおぼつかないだろうと想像します。

それは、それでまっとうなカナダ人になってくれればいいと思います。ただ、息子に日本感覚を発揮されると「わかる?わかってくれるんだ!」と日本人である母の心は踊りだしてしまいます。

日本人に遭遇することなんて、普通に暮らしていてもありません。(私だけでしょうか?)たまに日本語が耳に入ってくるので「日本人の方ですか?」と尋ねると、日本に長年住んでいたアジア系のご家族だったりするくらいです。そんな中、めったに里帰りもしなかったうちの息子が日本を肌で感じられるのは、日本語学校であったり、JCCC で催される各種イベントだったと思います。こういった機会に、日本人コミュニティに、「日本人として」受け入れられる経験を積

み重ね、息子の中の日本人が強化されていったのだと思います。このような体験ができたのは、日系コミュニティあつてのこと。我が家だけではなかなか演出できないことでした。

今やネット上のコミュニティの存在感が大きくなっていますが、小さな子供たちが育つ環境としては、やはりアナログ コミュニティははずせないと思います。コミュニティの人々に囲まれて、その空気を吸ってこそ感じられる何かが、人の奥深いところに化学反応を起こしているような気がします。子供を持つまで、私はこの空気の存在を意識してこなかったと思います。

トロントのいいところは、様々な文化背景のコミュニティが手近なところに混在しているところで、同時にいくつものコミュニティに帰属することが出来ます。これらのコミュニティを行き来することで、何か新しい化学反応が私の中で起こっているような気がします。

中国系のように規模の大きなコミュニティだと、中国系スーパーマーケットに行くだけで、自然発生的にコミュニティが成立しているようなところがありますが、規模の小さい日系コミュニティでは意図的に組織をつくって形成しなければ、雲散霧消してしまうのが必至。日本語学校もそうですし、さらにこれら日系各種団体を繋いでおられる NJCA もそうですが、過去から現在まで年々歳々支えてこられた方々には見えないご苦労があるのだろうと推察します。その努力があつての現在の日系コミュニティ、本当にありがたいと思います。日系コミュニティがますますいい発展ができますように願っています。

謹賀新年



皆様、すこやかに新春をお迎えのことと思います。
本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

 **トロント新移住者協会**
TORONTO NEW JAPANESE CANADIAN ASSOCIATION
6 Garamond Court, Toronto, Ontario M3C 1Z5 Canada
www.torontonjca.com

日本語研修に参加して

国語教室 シンワリ サラマリア



6月17日、日本へ行く前日、私は部屋の中で一年前のことを思い出しました。一年前、先生からこの研修の話聞いた時、私は大人になるまで日本へ行けないと思っていたのでチャンスが来た、とてもうれしかったです。それから研修には、飛行機のチケット代がいると聞きました。そこで、弟と相談し夏休みにアイスクャンディーを売ることにしました。ポスターを作り弟達と色々な所で売りました。この経験から物を売ることの大事さをしり、また、暑期中一緒に手伝ってくれた家族や買ってくれた人達にとてもかんしゃしています。

この研修に参加できると分かった時、私は本当にうれしかったです。日本では、歴史と文化そして私の日本語のがてなところを勉強して、もっと日本語ができるようになりたいと思いました。

研修は6月18日から7月17日の一ヶ月で、カナダのほかはメキシコ、ドミニカ共和国、コロンビア、ベネズエラから13人が参加しました。

JICA の横浜センターでちょっと緊張しました。なぜかという、私は日本語がうまく話せなかったからです。部屋はメキシコの子とドミニカ共和国の子三人でした。初めははずかしかったけど、すぐに友達になりました。

毎日たくさんのプログラムがありました。移住学習、国語、歴史、

体育、音楽、いろいろな体験学習、ホームステイ、研修旅行などです。特に思い出に残っているのは歴史で、昔は船でしか日本に行けなかったこと、そして日本はペリーが来てからアメリカと交流がはじまったことをしりました。

中学校体験は月曜日から木曜日までありました。日本の生徒はやさしくて、しずかで、はずかしがりやな人が多かったです。授業ではたくさん漢字が出てきて難しかったけど、先生やクラスメイトから教えてもらいました。そして四日間でたくさん友達を作ることが出来ました。



ホームステイは9歳の女の子がいる池宮さんの家族でした。池宮さんは、浅草のお寺や原宿、ドラえもんミュージアムに連れて行ってくれました。私はドラえもんが大好きなのでとてもうれしかったです。それから、たこ焼き、たい焼き、かき氷とたくさん食べました。また日本に行ったら池宮さんの家族に会いたいです。

旅行は、大阪と奈良と神戸に行きました。大阪では大阪城に行きました。大阪城の中から大阪の町がよく見えました。奈良の法隆寺は世界で一番古いお寺で、とてもきれいでした。奈良でびっくりしたことは、どこでも、しかがいたことです。しかは、かわいかったけど近くに来るとこわかったです。神戸の移住ミュージアムでは、1908年、神戸からブラジルへ781人の人が船で行ったと知りました。今みたいに飛行機はなかったので、大変だったと思いました。

日本にいた時、ちょうど梅雨でした。トロントにくらべてむし暑くたくさん汗をかくので毎日三回シャワーをあびました。それから、日本では「ご注意ください」「やばい」のこばをよくききました。日本は安全な国なのに危ない言葉が多いのかなとふしぎに思いました。

最後に、この研修に参加して、一番よかったことは日本の歴史がもっと好きになったことです。私は、また、ぜったいに日本に行きます。英語の先生になって日本で働くのが私の夢だからです。

OPEN: 10a.m. TO 7p.m. (SUN: 11a.m. TO 6p.m.) CLOSED: TUESDAY
 730 QUEEN ST. W. TORONTO M6J 1E8 TEL. 416.703.4550 FAX. 416.703.8593

JAPANESE FOODS & GIFT SHOP

SANKO
 http://www.toronto-sanko.com

日本食料品
 みそ・しょうゆ各種
 新鮮野菜
 冷凍魚各種
 スキヤキ肉
 数の子昆布
 いくら・とびこ
 塩鮭切身
 冷凍えだ豆
 和菓子各種
 オーガニック緑茶

さくら米
 炊飯器
 和食うつ多様
 新刊雑誌・古本
 MAXELL/バッテリー
 ペンチルペン
 テレホンカード
 ビデオレンタル
 元気の源 元氣ドリンク
 他たくさん!!

書籍は航空便で直輸入
 定期購読受付中!

おにぎり
 お弁当 (週末) あります

活気のある人求む
 土日働ける方募集中!

笑顔のある街 J-TOWN Japanese Shopping Centre 日本の物なら何でも揃う www.jtown.ca

3160 Steeles Ave. E., Markham L3R 4G9
 営業時間: 火・金 10:00~19:00
 土 9:00~19:00
 日 11:00~18:00
 月曜定休

平成マート
 日本食品
 和風野菜 etc
 905-305-0108

BAKERY 中むら
 パン、ケーキ
 905-747-3555

FāMu
 特約農場より直送の
 安心なナチュラルミート、
 和牛、高級、皮付チキン他
 905-475-5005

SAKANA-YA
 日本からの鮮魚直仕入
 漬け魚
 各種弁当他
 647-688-4815

とら寿司
 日本人板前の
 本格寿司!
 パーティードレイト
 ございます。
 905-948-8047

J.B.C.
 Books & Videos
 日本の雑誌、
 ビデオ、古本
 905-415-0611

Boutique Ai
 日本からの
 婦人服と
 アクセサリー
 905-470-7772

SILK
 日本の雑貨一般
 905-258-0294

Japan Beauty IMAGES INC
 SHI/EIDO
 トイレタリーグッズ
 905-943-9248

Cafe Green Tea
 カレー、うどんなどの
 軽食喫茶
 905-470-0758

STUDIOT (美容室)
 予約優先制
 905-475-4247

研修生として

日加学園 清澤龍馬



僕の姉は二年前にジャイカの研修生として日本へ行きました。姉は思い出いっぱい帰って来たので、僕も姉のようにいつか日本へ行きたいと思いました。

二年後、僕は日本へ行くために試験を受けてその結果を緊張感と共に待ちました。結果は二ヶ月後にやっと出ました。その結果は僕と一緒にインタビューを受けた両方が合格でした。あの日の喜びは一生わすれることができません。その後僕の一人旅が始まりました。心細かった面もありましたが、僕の大好きな日本へ行くので心細さの倍は楽しみでした。なぜならば僕が行ったことのない国からのジャイカの研修生に会えるのだから！



この研修では、たくさん面白いことをしました。その反対に余り楽しくなかったこともありました。心に残ったことはたくさんあります。例えば、中学校体験入学、リサイクルプラザ、

水耕栽培、ホームステイ、研修旅行、友達など。良かったことが多すぎてとても話し切れないほどです。

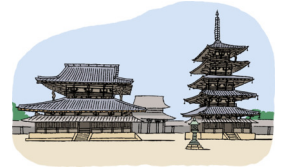
僕は本牧中学校へ四日間通いました。僕は日本の学校では、上履きを履くこと、授業の教え方や授業中の生徒の態度のことなど多くのことを学びました。



ホームステイではとても優しい家族と巡り会いました。たくさん思い出が出来たし、また必ず会う予定です。

研修旅行へ行った時は新幹線で行きました。世界遺産に登録された富士山を見たかったけれど、雲に隠れていたので見ることができませんでした。

研修旅行では日本のすごい建物や大仏を始めて見ました。凄さを感じました。あと世界遺産に登録されている世界一古い木の建物と世界一大きい木の建物が日本にあったことも知りませんでした。両方の建物は千三百十三年前に作られたものだったのでびっくりしました。両方とも凄い建物だったので強烈なパワーで無言になりました。



僕はこの研修の最初は友達が出来ないと思っていました。僕は自分のカラから出るのが怖かった。しかしそのカラを研修生の皆が破ってくれました。やさしさと思いをもちた友達に感謝しています。

僕は日本に何回か行ったことはありますが、まだまだ日本のことを良く理解していないと思いました。例えば僕は横浜からの移住者がたくさんいたことを知りませんでした。

僕はカナダに帰ったら日本で学んだ事を家族や友達に伝えたいなど思いました。そしてジャイカで作った友達といつまでも連絡し続けたい。

ジャイカの研修がなかったら僕はこんな素晴らしい経験を作れないと思うと同時に、この研修に参加できたことはこれからの僕の進む道に大きく影響すると思います。

「心のそこからお礼を申し上げます。

ありがとうございました」

Ocean Food CO. LTD 

Sea Food Manufacturer Since 1980

新鮮！ 美味！

- ◎蒲鉾 ◎竹輪
- ◎薩摩揚げ ◎天ぷら
- ◎シュウマイ
- ◎その他の練り物

日本、中国、韓国食品店でお求めください。

3 Turbina Ave, Toronto, ON, M1V 5G3
Tel. (416) 285-6487
Fax. (416) 285-4012
info@oceanfood.ca
www.oceanfood.ca

栄養バランス満点！

TOYOTA LEXUS HYUNDAI Volkswagen Audi

— ウェインズ・カナダ —

Weins Canada

新車・中古車・一般修理
板金/塗装/リース

Don Valley North Automotive Inc.は2012年、Weins Canada Inc.に社名変更いたしました。

Don Valley North Toyota Scion 3300 Steeles Ave. E., Markham 905-475-0722 支野	Markville Toyota Scion 5362 Hwy. #7, Markham 905-294-3100 田中
Don Valley North Lexus 3120 Steeles Ave. E., Markham 905-475-1625 横山	Lexus of Richmond Hill 11557 Yonge St., Richmond Hill 905-883-8812 松本
Don Valley North Hyundai 7537 Woodbine Ave., Markham 905-513-6878	Oakville Volkswagen 1355 N. Service Rd. W., Oakville 886-577-9419
Audi Centre Oakville 1345 N. Service Rd. W., Oakville 886-313-1997	Collision Repair Centre 391 John St., Thornhill 905-886-0434 山口

新年号に明るい話を

三浦信義

◆トロントに日本のディーゼル気動車が走る◆



今トロントは町中で道路工事だ。これは 2015 年の Pan Am 競技大会前まで続くそうだ。は〜っ・・・。

でも良い話も。世界の主な空港は素晴らしい高速電車で空港とダウンタウンを結んでいる。Pan Am 競技大会のお陰でトロントもやっど先進国に仲間入り、空港とダウンタウンを結ぶ鉄道が走る。

ここに日本の気動車が走る。新幹線の車両メーカー日本車輛製。カナダの会社ボンバルディアの車両でも走ると思っていたので驚いたし嬉しかった。

北米・欧州の気動車はディーゼルが発電し電動モーターで走る形が多いが、これは日本式の変速機駆動らしい。この路線が電化された暁には電車として走れるよう設計されていると言う(写真参照)。

◆移住者は痴呆症になりにくい◆

我々移住者はニヶ国語を話す。日本語と英語。研究によるとニヶ国語を話す事は痴呆症を防ぐか遅らせると言う。脳の活性が維持される為らしい。これには貧富の差は関係ないと言う(良かった!)

ただ3つの言葉と話しても追加効果はないと言う。私は過去7年間仏語会話クラスを取り、毎週頭がキリキリする思いをしているが、ボケを防ぐ為と思って頑張ってきた。でもニヶ国語で十分だと。ふ〜む。

◆トロントにも先を読む人がいた◆

今のトロント市議会は先生不在の幼稚園のような騒ぎだが、トロント市は昔、有益な決定をし、我々は今もその恩恵を受けている。そのリーダーは RC ハリス、市のチーフ・エンジニアだった。

トロントの地下鉄東西線(プロア線)はドン・パレーを越える。上が5車線の道路、その下を地下鉄が複線で走っている。この橋は1918年に地下鉄橋梁を含めて完成した。地下鉄東西線は1966年に完成した・・・えっ? 48年後?

ハリス氏は将来そこを地下鉄が走ることを想定して橋を作った。何と言う先見の明だろう。

◆トロント水道局◆



RC ハリス氏はもうひとつ我々に贈り物を残している。

クイーン街の東端、ヴィクトリア・パーク街との交差点で、湖側の広大な敷地に巨大な博物館のような建物が静かにたたずんでいるのを不思議に思った人は多いと思う。ト

ロント水道局 RC ハリス浄水場。オンタリオ湖の水を汲み上げ市民に快適な水を供給している。

この浄水場の完成は1941年。当時は有り余る取水能力を保持し、現在もトロントの水の45%を供給していると言う。博物館のようなこの建物は「浄水宮殿」とも呼ばれ、重要文化財に指定されていると言う。

◆ちょっと面白い話—幻の駅◆

トロントの地下鉄南北線(ヤング線)は1954年に完成した。当時東西線はクイーン街を通る計画だった。今のクイーン駅の下にその東西線用に建設し、途中で建設を中止した幻の駅が南北線に直角に存在する。

東西線にも幻の駅がある。ベイ駅の下。これは昔事実使われた。ベイ駅からミュージアム駅へ電車が走っていた。私がトロントに来た1974年の地図にはベイ駅からミュージアム駅へはっきりと線が引いてあった。

ミュージアム駅からセント・ジョージ駅へ行く時、電車の中から右側を見て下さい。右へ行く、幻の駅へ行く線路が見えますよ。この失われた駅は今でも映画の撮影などに使われていると言う。

◆地球温暖化に明るいニュース◆

今、炭酸ガスの排出をゼロにしても地球温暖化は止らない。今の課題は温暖化暴走を防ぐ為に、すでに0.8度上昇した温度を2度以下に抑えることだ。

1997年の京都協定以来各国は炭酸ガスの排出抑制に努力して来た。その効果がはつきり出て来た。

2012年の全世界のGDP(総生産)は3.5%伸びた。なのに炭酸ガスの排出量増加は1.1%だった。昔はGDPの伸びと炭酸ガス排出増加量は平行していた。

一番の驚きはUS。GDPの増加にもかかわらず炭酸ガス排出量は今や20年前の排出量にまで減っている。10%前後の排出量増加を続けていた中国も、2012年はGDPの伸び8%に対して排出量は3%増加にまで減った。

ハイブリッド車・LEDのような省エネ効果、水力・風力・太陽熱等の発電増加、温暖化に寄与せず大量電力を安定供給できる原発の役割、などが大きい。

中国の29炉を含め世界で67の新型発電用原子炉が建設中である。超大地震にもかかわらず安全に停止した福島第一・福島第二原発の事実が見直されている。(福島第一の事故は津波によるもの)。

主要国家で協定基準以上の炭酸ガス排出を続けているのはインドと、原発を止めた日本である。

炭酸ガスの排出を抑えながら経済成長を維持する事が可能な事が証明された。長年の努力が実を結んだ。新年早々嬉しいニュースですね。

~~~~~  
見上げてごらん、夜の星を・・・。「コスミック茶話」150冊以上販売。残り30余冊。定価\$18(税込み)。

購入は三浦まで nobbocosmic@yahoo.co.jp

  
**阿含宗カナダ支部**  
**Agon Shu Canada Buddhist Association**  
  
**成仏法による先祖供養**  
**密教占星術人生同断**  
**2014年の星札も受け付けております**  
 お守りをたいて2014年を明るくしよう!  
 瞑想セッション 毎週日曜日 4:00 ~ 5:00PM  
  
**55 Eglinton Ave. E. # 205 Toronto, ON**  
**TEL (416) 922-1272**



血管と血圧のお話をしましょう！



マーナ豊澤英子

みな様、新春のお喜びを申し上げます。健康シリーズを連載している私にとって、新しい年がみな様とご家族にとってお健やかな日々であることを何よりも願っております。

2013年10月号において「血管年齢」のことをお話しました。今回は、引き続き血管&血圧のことを話題にしたい、と思います。患者としての経験も踏まえて、皆さまと共に考えてみましょう。

例え傷つき、動脈硬化が進んでも、ポロボロになってはがれおちたり、破れたりするまで、血管は一生懸命に頑張りを続けています。「痛いよ!」とは決して言ってくれないのです。高血圧が怖いのは、血圧が高いことではなく、高血圧が続くことで起こる動脈硬化。高血圧の原因は、主として4つ(塩分の摂りすぎ、ストレス、肥満と運動不足)とされています。私の場合は正にストレスが引き金になりました!

2009年2月初旬、母がくも膜下出血で緊急入院したため急いで帰国し、毎日病院へ通いました。医療の現場は残念ながら私の期待するものにはほど遠く、例え病気が快復したとしてもこのまま寝たきりの病人になってしまいそうな怖さがありました!そこで、朝早くから夜8時まで看護を行い、帰宅してから看護日誌を細かに記載して、母の身体に起こっている状態を考察しました。翌日、病院に着くと直ぐに気付いた点をスタッフに報告し、問題解決に対処してもらえるように努めました。1カ月半ほとんど病院内の生活だったので、満足な食事は摂れず、運動量は少なく、不眠が続いていました。さらに、母のために医療スタッフとの関係をうまく築くことに細心の注意を払う日々は、予想以上にストレスとなっていたのです!{患者の家族が治療や看護にもの申す}ことができにくいのが日本の現実でした...

3月半ばになって頭重感と肩こりが出始めました。循環器専門クリニックを受診すると、血圧が高くなっていました!血液・尿検査や心電図に異常はなかったので、最低量の降圧剤&カルシウム拮抗剤で治療を開始。母の看護を休むわけにいかないので、この急性期をともかく薬物治療で乗り切って、トロントへもどってから問題点の分析や対処をすることにしました。ところが数日後、とても気分が悪くなり、母の病室へやってきたナースに血圧を測ってもらうと何と170mmHg!夕食介助せずにコンドミニアムへ帰りました。しかし、肩が鉄板で押さえつけられたようになり、脈拍が上昇...これまでに経験のない症状に(これは尋常でない。これ以上放っておいてはいけません。)}と判断し、すぐに救急車を呼びました。私にとって幸いだったのは、当日の大分市救急病院の担当医が循環器専門であったことです。既に服用していた薬剤を告げると、種々の検査を直ぐに実施。血液、尿、心電図、胸部X線、胸部&頭部CT検査の結果に全て問題はなく、薬物治療方針はクリニック医師と同じでした。服用開始から3日しか経ってはず、薬の効果が現れるには1週間かかるとのことで

した。母の退院について脳外科医に面談、自宅訪問ナースや介護支援センタースタッフとの打ち合わせなど、自身の体調にかまっていられないほど忙しい日々が続いていたのが、体調の悪化を招いてしまったのです。救急受診したことにより、治療方針に関するセカンドオピニオンを得ることができて、今後の参考になりました。

トロントへもどり専門医を受診するまで2か月を要しました。移住して初めてのことで驚きました!大分の医師より{起床時の血圧測定&記録}を指導されていました。しかし、もっと詳細に血圧が24時間どのように変化するか把握したい、と思いました。そこで、縦に日付、横に24時間軸(朝食前の7時半、10時、ランチ後、15時、夕食後、就寝前)の表を作成し、測定値を記録。更に、血圧に関連する症状や一般状態もメモしておきました。{臭いものには蓋をし}ではなく、問題を指摘されたのであれば自分のことをしっかり知ろう、と考えたからです。医師に実態をきちんと伝えて適切な治療を導くことが、ひいては自分を守ることに繋がります。

さて、内科スペシャリストに初めて会い、彼が血圧を測ると150台(午前10時頃)。この値だけで判断すると、まぎれもなく高血圧。しかし、病院スタッフが測定すると、私の場合は高い傾向になることが多く(白衣高血圧症)、自宅ではこの時間帯ほとんど問題ありません(110~120 / 65~75)。3ヶ月間にわたる血圧&一般状態記録(相当な情報量)に医師はもうびっくり!表からは{一日の血圧変化は落ち着いている。しかし、朝起きてすぐは上の値(収縮期血圧)が時々やや高め(135~140 / 80~85)}ということが一目瞭然でした。ということで、大分の処方薬と同じものを1年間続け、様子を見ることになりました。もし、私が日常の変化を正しく伝えることができなければ、その時の反応のみで判断され、治療方針は変わり、薬も増加していたかもしれません。スペシャリストは帰り際に「Eiko、血圧は測らなくていいよ。」と...血圧にものすごく不安をもっている、と思ったのでしょね(笑)。いいえ、そうではありませんよ。ただ、{身体に起きた変化をよく知りたい。そして、適切な治療を受けたい。}と願ったからです。

あれから4年。食事、運動そして健康管理に注意することで(シリーズ①~④参照)、血圧は正常範囲を保っており、チェックのために時々測る程度。もちろん、薬要らずの生活です(Great)!

ところで、2014年はぜひ血圧計を購入して測定してみませんか。起きて排尿を済ませ、朝食前に測ります。上の値が135以上、下が85以上であれば間違いなく高血圧ですよ。朝の値が高血圧診断に重要になる理由についてはまた改めて。

(医学博士 日本登録看護師)(イラスト:絵本作家 後藤 礼子)



OCSカナダは  
カナダにお住まいの日本人に  
便利なサービスを提供します。



大切にしたい日本の文化  
じっくり読みたいこの雑誌

TEL: 905-677-6727  
Email: subs@ocscanada.ca  
Web: www.ocscanada.ca



北海道はでっかいど〜③  
心も体もあったか〜い



内藤洋子

北海道といわれてイメージするものといえば…海鮮、雪まつり、白い恋人、広大な自然、ラーメン…そんなところでしょうか？



冬はかまくらに住んでいる、熊と共存しているなどの極端なものたまには耳にしますが…

北海道生まれで高校までを北海道で過ごし、その後大学で東京に上京しました。カナダに移住した今は一年に一度の帰国で北海道を訪れますが、年を重ねるごとに私は故郷である北海道の良さを知り、今となっては自他共に認める「北海道ファン」であります。

そんな私が北海道について熱く語り始めるとキリがないのですが今回は中でもどうしても伝えたいことを選びすぐってお話しましょう。

まずは「優先席」についてです。

私の故郷札幌ではいつでもこの席が空いています。当然のことだとは思っていたのですが大学で東京に上京したときに優先席に高校生や若者が座り、お年寄りや妊婦さんが立っているという光景をよく見かけました。

北海道はいわゆる海外ですから内地(道産子は本州のことをこう呼びます)からの情報や文化が時間差でやってくることはよくある話です。

ルーズソックスなんかはかなり遅れて上陸したような記憶があります。

この「優先席」のない電車やバスが当たり前になってしまわないかいつも心配でした。それからというもの札幌に帰省するたびに「優先席チェック」をするのが私の恒例行事になりました。

あれからもう20年ほどの月日が経ちますが、ちょうど3年ほど前にお酒を飲んだ帰りに乗った終電でこの席が空いていたのを確認したときは思わず写真をとってしまいました。そんな時間にこの席を必要としている人は多分もういないのでしょうか…

これはいつまでも変わって欲しくない北海道の文化の一つだと思います。



そして「七夕」です。北海道では七夕は8月7日に行われます。これは時差でもなく旧暦にもとずいたためなのですが、これは北海道の子供たちにとってとても大事な行事の一つです。



その日子供たちは夕方になったら「ろうそくだ〜せ〜だ〜せ〜よ〜だ〜さ〜ないとかっちゃんぞ〜」といいながら近所の家を回ります。\*ここでの「かっちゃん」というのは方言で「引っこ」の意味で、地域によっては歌詞が違います。

近所の大人たちは「かっちゃんかたたく」ないのでその代わりにお菓子をくれるというわけです。昔はろうそくをもらったそうですが時代とともに需要も変わったんですね。



お気づきだとは思いますが日本でも最近おなじみのハローウィンに似ているんです。

つまり北海道の子供たちは8月と10月の年2回もお菓子をもらえる日があるんですよ。子供たちにとってもなんて魅力的なところなんではないでしょうか？

ちょうどハローウィンの少し前、北海道では「雪虫」が舞います。アブラムシの一種でとても小さくおしりに「雪」のような綿(この正体はワックスです)をつけて飛び回ります。本当に雪が降っているかのようにあたり一面真っ白になり、歩いていたり自転車に乗っていると目や口に入ってくる邪魔なだけの存在だったのですが、今思えば「雪虫が飛んだら初雪が近い」と冬の知らせを運んでくれた「妖精」のような風物詩だったと懐かしいものです。

北海道の冬は確かに厳しいですがおいしいものを食べお酒を飲みながら気持ちがか〜い道産子たちと過ごせば心も体も温まること間違いなしです。

さて皆さんは北海道を訪れてみたくなりましたか？

もっと詳しく知りたい方はぜひ身近にいる道産子にお問い合わせください。

**テレビジャパン**でおなじみの  
Since 1970 International Association for Cultural Exchange

**IFJCE IACE TRAVEL**

**2014年夏 大阪・沖縄 Youth Exchange Program**

**Osaka Summer Exchange Program**

- キャンプ体験
- ホームステイ体験

参加対象: 満10-16歳  
期間: 13日間  
日時: 7/22-8/3

お一人様あたり **\$1598**

※航空券は含まれておりません。プログラムの詳細はお問い合わせ下さい。

**9th Okinawa Youth Exchange Program**

第9回沖縄青少年交流プログラム

- 英語のみでも大丈夫!
- 制服も着用します。
- ホームステイ体験

参加対象: 中学生/高校生  
期間: 15日間  
日時: 7/3-7/17

お一人様あたり **\$2298**

※航空券は含まれておりません。プログラムの詳細はお問い合わせ下さい。

**日本行き航空券**

手数料は無料です。  
※シートセールはお問い合わせ下さい。

**JRパス** 日本帰国の際には、  
即日発行できます。  
7日間乗り放題・オーディナリーパス  
**¥28,300**  
長期バス・グリーンパスもご利用可。

**800-931-4223**

toronto@iace-canada.com 300-1240 Bay St. Toronto, ON M5R 2A7

営業時間  
月・金: 9AM-6PM  
土: 10AM-2PM

**ダイヤモンド、カラーストーン、  
各種パール、カスタムデザイン、  
リモデリング、修理**

**SEIKO Noritake SEAGULL PEWTER**

**Kobo Jewellery**

6 Garamond Court, Suite 245, Toronto M3C 1Z5  
(日系文化会館2階)  
Tel : 416-384-0008 Fax : 416-384-0013  
kobojewellery@bellnet.ca

## フィリピンと日本への帰国

古川 勳



妻の出身のフィリピンと日本へ9月から10月にかけて帰国しました。今回は3年ぶりの帰国でした。

マニラではまず歯医者へ行き、歯の治療を受けました。治療費はトロントでの費用の約1/5でした。オースト

リアから帰国した家族もやはり歯の治療を受けておりました。こんなに安いと飛行機運賃も含めても、次回も歯の治療に行きたいと思います。1つの問題はフィリピンへは成田からまた飛行機で3時間半の時間がかかります。人件費と物価が安いのがなによりですね。最近では日本人向けの老人ホームもあります。毎日雨が降っておりましたが、幸いにも滞在中は台風はきませんでした。日本では2つの台風に影響を受けました。



日本ではフリーのWiFiが少ないので困りました。公立の図書館へ行ってそこでWiFiを使いたいと調べたら、図書カードが必要で、私のようなものには自分のコンピューターを持参してもWiFiは使えませんでした。JR Eastの駅や成

田空港のJR EastのTravel Service Center付近で使えたのはありがたく、毎日のように使わせてもらいました。特に東京駅丸の内地下総武線ホームや、御徒町駅ホームを使わせてもらいました。駅のホームベンチはおお助かりでした。

日本ではJR East 5 Flexible Days Pass (22,000 Yen)も便利で東北地方に住む親戚訪問に使わせてもらいました。最後にカナダ帰国前日に時間を見つけてJR仙台駅へこのPassで行きました。目的は仙台市郊外の荒浜海岸を見物しました。その日はあいにくの雨で荒浜海岸でバスから降りたのは私を入れて2人だけでした。仙台市内は例の2011.3.11の津波のあとは見受けませんでしたが、荒浜海岸はまだまだで、学校も閉鎖されており。住民が住む家はあとかたづけされて、ありませんでした。その当時のとこのことが思いだされました。慰霊塔には犠牲者の名前と年齢が書かれており、花がおいてあるだけで、たまに止まって見物する人が車でできておりました。一日も早くの復興を祈って帰途に着きました。

※フィリピンでは気温が高く、殆どのパーティは10月でも外でおこなわれました。

日本では台風で被害のでた伊豆大島からの日の出です。台風の過ぎた翌日の写真です。

## こんなところにも日本企業の工場が

丸木英朗

ブラジルの東北地方での平均寿命は60代です。義母の90歳誕生日には盛大に祝おうとかねてから義兄姉達が計画していました。

家内を含め九人の兄弟姉妹が一同に会するのは、成人してからでは初めてとか。それぞれの配偶者に加えその子供達が九人、合計27人が集まりました。



南米大陸のアフリカ寄りの海岸に近いグロリア村は四百年以上のオランダ人コロニアで、文明から遠く離れた牧歌的な見渡す限り砂糖キビ畑の農村です。この辺りの市町村は家内の先祖が開拓したので、開拓者の名の付けられた道路名が多く叔父や叔母の名前のつけられた学校まであります。ブラジルの東北地方はオランダが半世紀近く統治したので、オランダ製の海に向けられた大砲など歴史を感じさせてくれる面影が村のあちらこちらに残っています。



誕生日の前日にパナマ経由レシフェに着いた僕たち夫婦は、家内の一番下の妹の家で義母の名前と90の文字を周りに交互にあしらったバースデーケーキを作りました。家内の長兄とは15年ぶりだったので、お互い識別出来ないぐらいご無沙

汰してたのです。義兄の会社がスウェーデンから輸入販売はじめ、ブラジルで現在ベストセラーのビールSKOLを朝10時頃より飲みながら、夕方四時まで午餐をはさんで大騒ぎしました。初対面の甥や姪の配偶者たちは義理の叔父叔母の酒盛とピアダ(ジョーク)に度肝を抜かれたようで、義母と長姉も大笑いしながら長寿を祝う楽しいフェスタに大満足でした。

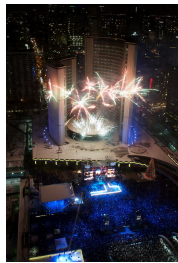


ブラジルは世界一のピアダ王国で英米仏のジョークや日本の冗談とは桁が違います。たしか、日本にはブラジルピアダの本がありません。日系人が百万人以上も住む国ですから尊敬する日本人に関するピアダもたくさんあり、旧宗主国のポルトガル人を揶揄するピアダの次に多く収録されてます。

日本人などひとりも居ないこんな僻地の田舎にも日本企業の工場が建設され、インスタントヌードルの生産が始まっています。連邦下院議員を一期務めた後に地元の市長をしていた家内の教え子のジャルマ・パエスが誘致に成功したのがこの工場です。この州出身のルーラ前大統領が、おらが村の開発に尽くしたので、幹線道路沿いにはその成果が顕著に見られます。ルーラと同じような境遇から天下を取った角さんの日本列島改造が思い出された旅でした。



私がカナダに移住して以来、早くも16年が過ぎました。大阪の実家には何度も里帰りしていますが、季節の良い春か秋を選んで帰るため、お正月はいつもカナダで過ごしています。



毎年思うのは、こちらのお正月はとても淡泊だという事です。まさにイブ(大晦日)の豪華カウントダウンがメインです。カナダ人の友達が殆どの私は、毎年友人の誘いを受けて食事・会話・ワイン・ゲームを楽しみながらカウントダウンまで待ちます。零時が近づくとパーティーハット、スパークリングワインなども出てきて、皆で声を揃えて10からのカウントダウン…。この10秒の為に一所懸命夜中まで起きている子供たちは大はしゃぎで、私にはその光景が楽しみであります。

私は長年、こうしてカナダ式(?)のお正月を迎えています。これに違和感はありませんが、成人まで日本でお正月を過ごした私には、日本風にお正月を迎えるのが「ちゃんとしたお正月」だと感じます。我が家の恒例は大晦日の夜は紅白歌合戦を家族で楽しみ、「蛍の光」を聴きながら除夜の鐘が鳴のを待ちます。年越しそばを食べ、ある年は近くの神社までお参りに行き、冬の静かな夜中を歩いたのを覚えています。今思えば、これが情緒というものでした。お正月の朝は、母がお雑煮を作って待っていてくれます。家族揃って朝ごはんというのはお正月くらいしかなかったので、私にはとても嬉しかったのを覚えています。キリッと冷たい外の空気とお正月独特の静けさ、1月5日までは殆どのお店が閉まっていて、年賀状をコタツで読んだりして時間がゆっくりと過ぎていく日々を楽しみました。

カナダのお正月は1月1日はお休みで、2日からは仕事開始なのでそうゆっくりも出来ません。もちろんクリスマスが主な国ですから、お国柄・風習の違いですね。その中で両国のお正月に共通しているのは、新年の目標を立てるという事でしょうか。私の2013年度の目標は「ノーをはっきりという事」でした。主に仕事環境での目標でしたが、我ながら頑張ったと思っています。さて、来年の目標は何を思いつくのがか楽しみです。

# 2014年 ふれてみよう日本の正月



トロント新移住者協会 2014年のお正月会です!  
先着 100名のお子様にお年玉プレゼント!

日本の伝統と現代がブレンドされた新年を祝うパーティです。

- ・臼と杵でつく餅つきデモンストレーション。  
できたてのふるまい餅、食べてみて下さい。おいしいいよ〜!
  - ・御屠蘇の紹介(御屠蘇とは?)
  - ・獅子舞の実演・練り歩き(獅子に頭を噛んでもらって賢くなろう!)
  - ・書き初めをしよう!
  - ・茶道、春先に屋外でいただくような気分でカジュアルに。
  - ・囲碁や将棋、百人一首を体験してみよう。
  - ・舞台では数々の華麗なパフォーマンス。NJCA 写真館のスライド。
  - ・羽根つき、コマ回し、福笑い。商工会コートは子供達の遊び場に変身。
  - ・昨年、評判がよかった若い女神輿(みこし) by FTF 女性ビジネスの会、今年も超はりきってます。子供達も行列に参加して下さい。
  - ・可愛い巫女さんの居るNJCA 神社でおみくじを…。
  - ・本邦初の試み、心のこもったお手製ラーメン、他、数々の出店。
- 楽しいもの、珍しいもの、最近日本では見かけないもの、たくさん用意しています。



日系文化会館共催



2014年1月26日  
午前11時より午後4時まで  
場所: 日系文化会館



入場料: トロント新移住者協会/日系文化会館会員\$5、会員家族\$12 (大人2人に12歳以下の子供3人まで。子供=(6~12歳)、非会員\$7、非会員家族\$16、シニア/子供(6~12歳)\$4、6歳以下は無料。

詳細・問い合わせ 原: 416-476-3163 anzu.hara@raku.ca  
森貞: 905-456-2710 njcanews@live.jp  
(ブース申し込み)

呉 mikiwu@rogers.com

\*ボランティア募集中

ボランティアに加わってイベントをもっと楽しもう。  
服部 hattori@rogers.com まで是非、連絡して下さいね。

トロント新移住者協会  
New Japanese Canadian Association

## 広告募集

日系社会に広く浸透するトロント新移住者協会  
のゆうすれたあへの年4回の広告。  
あなたもこのスペースを活用してみませんか?  
お問い合わせ先: info@torontonjca.com

### 【編集後記】

編集責任者 森貞一弘

テクノロジーの進歩には驚かされる。つい最近まで日本のテレビ放送を見るためにはケーブル会社と契約するしかなかったのだが、今は光ファイバーを使用した電話回線を経由して高画質で見られるようになった。もう少し大きなテレビが欲しくなってきた。

天皇誕生日のお祝いで日系文化会館に出かけた際、上司の奥さんがリンゴのマークの入った新型タブレットで記念写真を撮っているのを妻が見てしまった。男には到底、理解できないが、どうやらクリスマスにそれが欲しいらしい。…う〜ん、高くつく世の中になったね。

皆さんも身近にあることを自分の言葉で綴ってみてください。次号は4月(春号です) [njcanews@live.jp](mailto:njcanews@live.jp)